

大正大学 臨床心理学部 開学部記念講演・シンポジウム

心理臨床の新たな展開において 大学教育に求められること

～社会で生きる心理臨床家を育てるとは～

2024

9/19 木

13:00～

12時30分開場

●場所

大正大学 8号館

都営三田線 西巢鴨駅 徒歩2分

プログラム

記念講演 大正大学と臨床心理教育 - これまでとこれから -

伊藤 直文氏【大正大学名誉教授】

記念シンポジウム

○シンポジスト

笠井 清登氏【東京大学】

永石 晃氏【一般財団法人公認心理師試験研修センター】

門本 泉【大正大学】

○指定討論者

森岡 由起子氏【聖学院大学】

○司会

池田 暁史【大正大学】

お申し込みフォーム



講演とシンポジウムには無料でご参加いただけます。※事前のお申し込みが必要です。左のQRコードよりお申し込みください。(懇親会に参加される方は8月31日までに申し込みください)

記念講演・シンポジウム終了後、17時30分より、大正大学鴨台食堂にて懇親会をおこないます。

※懇親会参加には参加費が必要です。懇親会にご参加いただける方は、講演・シンポジウム参加申し込みフォームへのご回答の際に、あわせてお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/twvFPBmarn>

【主催】大正大学 大正大学臨床心理学部開学部記念講演・シンポジウム準備委員会 【委員長】池田暁史(大正大学)【所在地】〒170-8470 東京都豊島区西巢鴨3-20-1 大正大学 臨床心理学部臨床心理学科内
【お問い合わせ】taisho.rinsho.event@gmail.com

2024年4月、大正大学に、
臨床心理学に特化した新しい学部
“臨床心理学部”
がスタートしました。

大正大学の臨床心理学は長い歴史を有しています。1963年のカウンセリング研究所開設から60年、1990年の心理学コース開設から30年が経ちました。そして2026年には、大正大学は設立100周年を迎えます。この節目となる時期に、大正大学の臨床心理学教育は、心理専門職養成プログラムとライフキャリア・マネジメント・プログラムの2つのプログラムを備えさらに充実したカリキュラムとともに、新たな一歩を踏み出しました。

新学部の開設を記念し、本学名誉教授の伊藤直文先生の記念講演を行います。また、笠井清登先生、永石晃先生、森岡由起子先生をお招きし、本学の門本教授も加わり、社会に生きる心理臨床家を育てることをテーマに、記念シンポジウムを開催いたします。

先人が築いてきた臨床心理学は、新たに国家資格である公認心理師が誕生した現在、新たな展開の時期を迎えています。

これからの時代の臨床心理学の発展において、大学教育に求められるものは何か、社会で生きる心理臨床家をどのように育てていくかを、この機会にみなさまと一緒に考えたいと思います。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

大正大学における臨床心理学のあゆみ

- 1963年 カウンセリング研究所開設
- 1990年 福祉心理コース開設
- 1993年 臨床心理学専攻（現在の臨床心理学科）開設
- 1997年 大学院臨床心理学専攻開設
- 1999年 博士後期課程臨床心理学専攻開設
- 2013年 カウンセリング研究所50周年
- 2024年 臨床心理学部開設

講演とシンポジウムには
無料でご参加いただけます。



<https://forms.office.com/r/tvwFPBmarn>

記念講演・シンポジウム終了後、
17時30分より、大正大学鴨台食堂にて懇親会をおこないます。
懇親会に参加される方は8月31日までに申し込みください。

- ※ 事前にお申し込みが必要です。上のQRコードよりお申し込みください。
- ※ 懇親会参加には **参加費が必要（一般4,000円、学生2,000円）**です。
- ※ 懇親会にご参加いただける方は、上記の講演・シンポジウム参加申し込みフォームへのご回答の際に、あわせてお申し込みください。

記念講演 大正大学と臨床心理教育-これまでとこれから-

記念講演 演者のご紹介 伊藤直文氏

大正大学名誉教授、臨床心理士、公認心理師。日本公認心理師協会理事、日本犯罪心理学会監事。家庭裁判所調査官としてのキャリアを経て、1994年より大正大学教員として勤務、2022年3月に退職されるまで、長く大正大学で教鞭を執られた。この間、カウンセリング研究所所長、学部長などを務められ、大正大学における臨床心理学教育に多大な貢献をされた。著書に『家族の変容とこころ』（共編著 2006 新曜社）『こころに気づく』（共編著 2007 日本評論社）『心理臨床講義』（編著 2015 金剛出版）『心理療法における実践的アセスメント』（単著 2022 金剛出版）『関係行政論』（共編著 2023 ミネルヴァ書房）等がある。

記念シンポジウムシンポジスト

笠井清登氏（東京大学）

東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻臨床神経精神医学講座教授。精神科医。心理職との協働のあり方に造詣が深く、心理職に関する複数の編著がある。

永石晃氏（一般財団法人公認心理師試験研修センター）

一般財団法人公認心理師試験研修センター（旧日本心理研修センター）執行理事・事務局長。本学臨床心理学専攻修了生。

門本泉（大正大学）

本学臨床心理学科長、日本TA協会会長。

指定討論者

森岡由起子氏（聖学院大学）

大正大学名誉教授。現在は、聖学院大学心理福祉学部心理福祉学科特任教授。心理職のみならず、医学生ならびに看護師等の医療関係者の指導にも携わってきたご経歴を持つ。